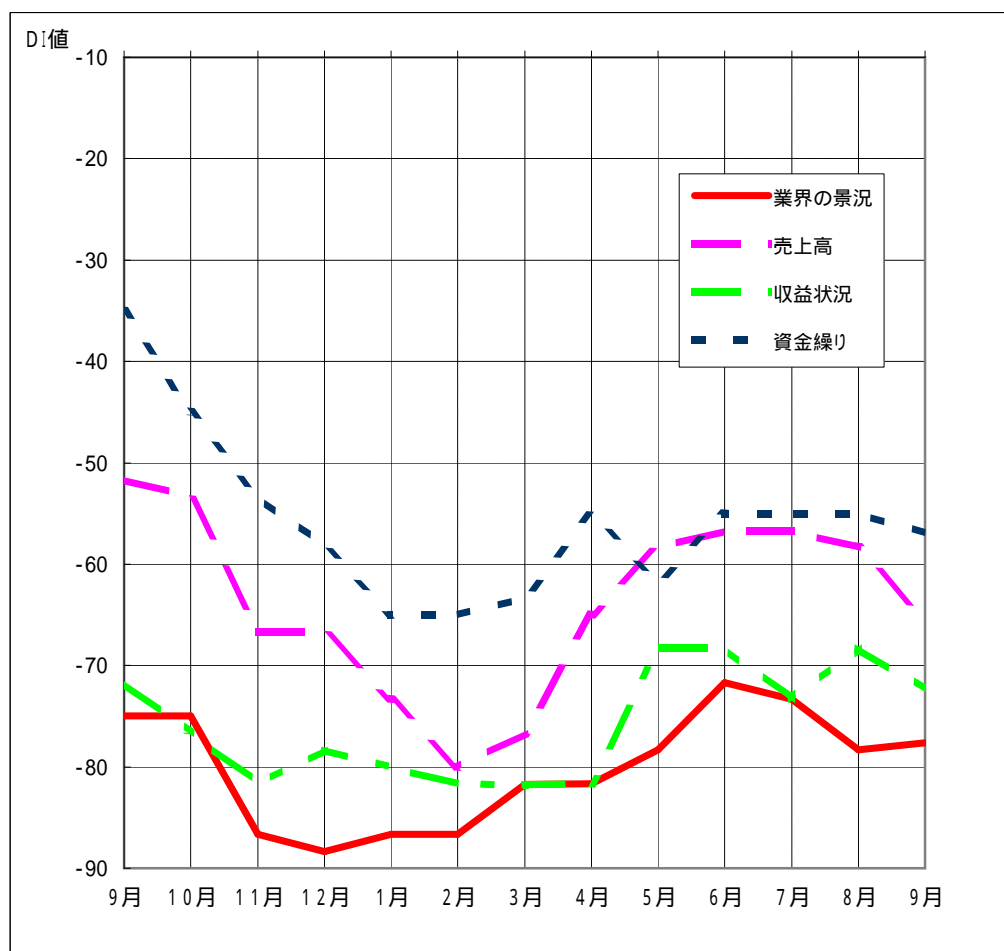


## 業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 平成20年9月～平成21年9月

単位:ポイント



	H20				H21								
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
業界の景況	-75.0	-75.0	-86.7	-88.3	-86.7	-86.7	-81.7	-81.7	-78.3	-71.7	-73.3	-78.3	-77.6
売上高	-51.7	-53.3	-66.7	-66.7	-73.3	-80.0	-76.7	-65.0	-58.3	-56.7	-56.7	-58.3	-65.5
収益状況	-71.7	-76.7	-81.7	-78.3	-80.0	-81.7	-81.7	-81.7	-68.3	-68.3	-73.3	-68.3	-72.4
資金繰り	-35.0	-45.0	-53.3	-58.3	-65.0	-65.0	-63.3	-55.0	-61.7	-55.0	-55.0	-55.0	-56.9

9月の各項目DI値は前年同月比でみると全項目で悪化した。「業界の景況」DI値は-2.6ポイント、「売上高」DI値は-13.8ポイント、「収益状況」DI値は-0.7ポイント、「資金繰り」DI値は-21.9ポイントそれぞれ悪化した。前月比でみると、「業界の景況」DI値が0.7ポイント改善したものの、売上高が再び悪化するなど、その他のすべての項目で悪化し、依然として先行きの見えない厳しい状況が続いている。

組合の特記事項からは、製造業の一部で受注持ち直しの動きが見られるとの声があるものの、円高の影響もあり総じて受注の確保に苦慮している企業が多い。非製造業においても、長引く不況の影響による消費の低下、受注の減少で、売上減少が続いている企業が多い。不況の中でも、苦境を打破しようと新商品開発など独自の取り組みを行っている組合もあった。